

2018年度秋学期 画像情報処理 案内

講義の進め方と成績評価について

浅野 晃
関西大学総合情報学部



浅野の講義のウェブサイト

racco.mikeneko.jp/Kougi/

2018年度秋学期の講義 → 画像情報処理

この講義に関するすべての資料・情報が
このウェブサイトにあります。

浅野のメールアドレス

a.asano@kansai-u.ac.jp

質問等で面談を希望する場合は、
事前にメールで連絡してください。

画像情報処理とは

こんな問題を扱います

フーリエ変換
画像データ圧縮

JPEGって何？
なぜ同じ画像を少ない
データ量で記録できる？

CTスキャナ

お腹を切らずに
輪切りが見られるのはなぜ？

視覚と色彩

「色」が見えるのはなぜ？
色を数値で表す方法は？

必要なのは

Photoshop?

$$\int_{-\infty}^{+\infty} f(x)e^{-i\omega t} dt$$

$$P = \begin{pmatrix} a_{1(1)} & a_{1(2)} & \cdots & a_{1(p)} \\ a_{2(1)} & a_{2(2)} & \cdots & a_{2(p)} \\ \vdots & & \ddots & \\ a_{p(1)} & a_{p(2)} & \cdots & a_{p(p)} \end{pmatrix}$$

いいえ、
数学です



$$\begin{pmatrix} s_{11} & s_{12} & \cdots & s_{1p} \\ s_{12} & s_{22} & \cdots & s_{2p} \\ \vdots & & \ddots & \\ s_{p1} & s_{p2} & \cdots & s_{pp} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} a_1 \\ a_2 \\ \vdots \\ a_p \end{pmatrix} = \lambda \begin{pmatrix} a_1 \\ a_2 \\ \vdots \\ a_p \end{pmatrix}$$

$$\begin{aligned} G_\theta(\xi) &= \iint_{-\infty}^{\infty} f(x, y) \exp(-i2\pi\xi(x \cos \theta + y \sin \theta)) dx dy \\ &= \iint_{-\infty}^{\infty} f(x, y) \exp(-i2\pi((\xi \cos \theta)x + (\xi \sin \theta)y)) dx dy \\ &= F(\xi \cos \theta, \xi \sin \theta) \end{aligned}$$

数式そのものよりも

数式が表現したい
「思考」や「発想」を
理解してください

講義の進め方と 成績評価

講義の進め方

各回の講義のテキスト(PDF)を
1週間前までにウェブサイトで配布します

- **予習**をしてください
- 教室に持ってきてください
- 教室で   などで見てください
 はお勧めしません（数式は字が細かい）
- スライドとハンドアウトも、テキストと一緒にアップロードするので、教室で使えます

成績評価

中間レポート(50%)

第1,2部（フーリエ変換と画像データ圧縮）が終わった後で，レポートを課します

期末試験(50%)

試験は「持ち込み一切不可」です

(式を丸暗記しなくてよいように，ヒントをつけます)

Special thanks to
DynaFont 金剛黒体.